



横浜市内初のプロアイスホッケーチーム

横浜 GRITS（グリッツ） アジアリーグ正式加盟決定！

横浜市内初のプロアイスホッケーチームとして、2019年5月に創設された横浜 GRITS(代表取締役:臼井亮人氏)は、この度、2020-2021年シーズンからの「アジアリーグアイスホッケー」へ正式加盟することが決定しました。

今後、本市をホームタウンとして、リーグ戦を戦うとともに、地域での様々な活動（競技普及・健康増進・社会・地域貢献活動等）を展開していく予定です。

横浜 GRITS と本市は、連携・協働しながらスポーツ都市横浜の実現に向けて取組を進めてまいります。

1 横浜 GRITS について

- (1) 運営会社：GRITS スポーツイノベーションズ株式会社
(中区新山下 2-4-3-4F)
- (2) 設立：2019年5月
- (3) 代表取締役：臼井亮人（うすい あきひと）氏
- (4) ホームタウン：神奈川県横浜市
- (5) ホームアリーナ：KOSÉ 新横浜スケートセンター
(港北区新横浜 2-11)（※収容人数 2,446 人）
- (6) 監督：浅沼芳征（あさぬま よしゆき）氏
ヘッドコーチ：マイク・ケネディ氏（元ナショナルホッケーリーグ(NHL)プレイヤー）
- (7) チーム web ページ：<https://grits-sport.com/>



2 横浜 GRITS と本市の連携・協働について

横浜 GRITS が行うホームタウン活動（地域貢献活動、市民との交流事業）や市が実施するスポーツ振興事業（イベント、教室、学校訪問等）での連携・協働を進めます。

また、試合スケジュールなどチーム情報の発信を行います。

3 アジアリーグアイスホッケーについて

- (1) 主催：アジアリーグアイスホッケー
- (2) 共催：（公財）日本アイスホッケー連盟、韓国アイスホッケー協会、ロシアアイスホッケー協会
- (3) 承認：国際アイスホッケー連盟
- (4) 参加チーム（令和2年5月1日時点）
7チーム（日本4チーム、韓国2チーム、ロシア1チーム）※ここに、横浜 GRITS が加盟し8チームとなります。

※本件については、アジアリーグアイスホッケー、横浜 GRITS から同時発表（別添参照）しています。

お問合せ先

市民局スポーツ振興課担当課長 山本 登 Tel 045-671-3201



アジアリーグアイスホッケー プレスリリース

★★★ アジアリーグアイスホッケー ★★★

新規加盟チームのお知らせ

アジアリーグアイスホッケー(チェアマン:小林澄生)は、新規加盟申請があった「横浜 GRITS」のアジアリーグアイスホッケー2020-2021シーズンの加盟につきまして、正式に決定しましたことをごお知らせいたします。

■新規加盟チーム

チーム名: 横浜 GRITS

運営会社: GRITS スポーツイノベーションズ株式会社

■アジアリーグアイスホッケー2020-2021シーズン 参加チーム(8チーム)

アニャンハルラ(韓国)、デミョンキラホエールズ(韓国)、サハリン(ロシア)、王子イーグルス(日本)

東北フリーブレイズ(日本)、H.C.栃木日光アイスバックス(日本)、ひがし北海道クレインズ(日本)、横浜 GRITS

■チェアマン小林澄生コメント

横浜グリッツ、アジアリーグアイスホッケーによろこ！新横浜スケートセンターをホームリンクとするチームとなりますので、首都圏のアイスホッケーファンの皆様に氷上の格闘技「アイスホッケートップリーグ」を観戦できる機会が増えることを嬉しく思います。残念ながら今シーズンのスケジュールは未だ決定できませんが新たなチームが加わったアジアリーグの開催を楽しみにお待ちしております。

【アジアリーグアイスホッケー規約(抜粋)】

第16条<新規加盟>

- (1) リーグへの新規加盟については、所属国連盟・協会の推薦のもと、加盟希望シーズンの4月30日までに実行委員会へ以下の申請を行い、審査されなければならない。
- ① チーム概要(戦績、オーナー、スタッフ、選手経歴)
 - ② オーナー会社の概要、規模
 - ③ 予算計画、資金調達計画
 - ④ ホームタウン活動計画(チームカラー、ニックネーム等)
- (2) リーグへの新規加盟については、総会で審議を行い、全員の承認により加盟が決定される。
- (3) リーグへの新規加盟が認められたチームは、総会終了後から当該シーズンのリーグ開幕日までの間に、新規加盟金として JPY 2,500,000 を実行委員会へ支払わなければならない。この新規加盟金の納入完了を条件として、承認日に認められたものとする。

以上

この件に関するお問い合わせ先 : アジアリーグアイスホッケー 事務局

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 2-5-10 電話:03-3259-2555 E-mail:info@alhockey.jp



YOKOHAMA GRITS

Press Release

2020年6月2日

GRITSスポーツイノベーターズ株式会社

プロアイスホッケーチーム

横浜GRITS

アジアリーグ正式加盟のお知らせ

神奈川県横浜市をホームタウンとするプロアイスホッケーチーム 横浜GRITS (代表取締役: 臼井亮人) は、この度、2020-2021年シーズンからのアジアリーグアイスホッケーへ正式加盟することが決定しましたのでお知らせいたします。横浜市初となるプロアイスホッケーチームの誕生となります。新型コロナウイルスの影響により、全体練習もままならない日々が続いておりますが、シーズン開幕に向け、日々準備を進めております。チームを後押ししていただけますよう、メディアを通してお伝えいただければ幸いです。

会社概要

社名 GRITSスポーツイノベーターズ株式会社

所在地 神奈川県横浜市中区新山下2丁目4番3号4階

設立 2019年5月

代表取締役 臼井亮人

チーム名 横浜GRITS (YOKOHAMA GRITS)

ホームタウン 神奈川県横浜市

ホームアリーナ KOSÉ新横浜スケートセンター

代表コメント

北海道で生まれた私の青春は、文字通りホッケー一色でした。夢は実業団チームで活躍すること。しかし、アイスホッケーだけでは生活が厳しいというシビアな現実を突きつけられます。多くの才能が埋もれてしまう、そんな状況を打開したい。アイスホッケーに情熱を注ぐ全ての選手が、安心してプレイできる環境を整えたい。それが、私たちが横浜GRITSを立ち上げた理由です。チーム名の「GRIT」には「やり抜く力」という意味があります。多くの目に触れるこの大都市を舞台にしてこそ、アイスホッケーをメジャーにして、「夢」と「生きる活力」に満ちた社会を創っていくことができる。私たちは心からそう確信しています。

代表取締役 臼井亮人 (うすいあきひと)



YOKOHAMA GRITS

Press Release

今後の取り組み

横浜 GRITS は「**夢**」と「**生きる活力**」に満ちた社会を創るをビジョンとしています。私たちは、このビジョンを達成するため、以下の3つの柱を掲げています。

「デュアルキャリア」

選手が安心して競技を続けられる仕組みとして、今までのプロスポーツにない“デュアルキャリア”という、選手の在り方を実現しています。選手としても一流、企業人としても一流を目標に、選手は企業で働きながらプロアイスホッケー選手として活動します。

「地域貢献」

横浜には野球、サッカー、バスケットボールとプロのスポーツチームが多くあるスポーツの街で、平成25年に「横浜市スポーツ推進計画」が策定されました。アイスホッケーで冬の横浜を盛り上げていくべく、横浜市と連携をしながら、さまざまな企画の実施を予定しています。

「アイスホッケーの普及・育成」

近年は関東でのアイスホッケー人口の増加とともに、横浜や東京の競技レベルも上がっています。横浜でプロアイスホッケーチームができることで注目度が増し、アイスホッケーをはじめのジュニア世代も増えることで、競技の普及を目指していきます。

今後の予定

横浜 GRITS OFFICIAL CHEERLEADERS 結成！！

プロアイスホッケーチーム誕生に伴い、OFFICIAL CHEERLEADERS「GRITS TOPAZ」を結成します。TOPAZ — それは、「希望や勇気を与え、夢や目標に向かって後押ししてくれる」宝石。GRITS TOPAZ は、“GRITSに関わるすべての方々にとっての「TOPAZ」になりたい”、そんな想いで結成に至りました。初代メンバー募集に関しては、6月上旬に公式HPでお知らせする予定です。さまざまなライフスタイルとプロチームチアリーダーとしての活動の両立、挑戦ができるチームを目指します。

記者会見

後日、アジアリーグアイスホッケー正式加盟の記者会見を開催する予定です。当日は、代表、中心選手の出席の他、ユニフォームのお披露目も予定しています。日時、場所は追って、メディアの皆さまにお知らせいたします。どうぞよろしくお願いいたします。

横浜 GRITS 公式ホームページ <https://grits-sport.com>

横浜 GRITS (担当：川口)

電話：090-2145-5607

メール：skawaguchi@grits-sport.com